

◆開会式 コロナウイルスに配慮し、実施なし

◆表彰式 12月19日(土) 予定
宗像球友ボーイズグラウンド

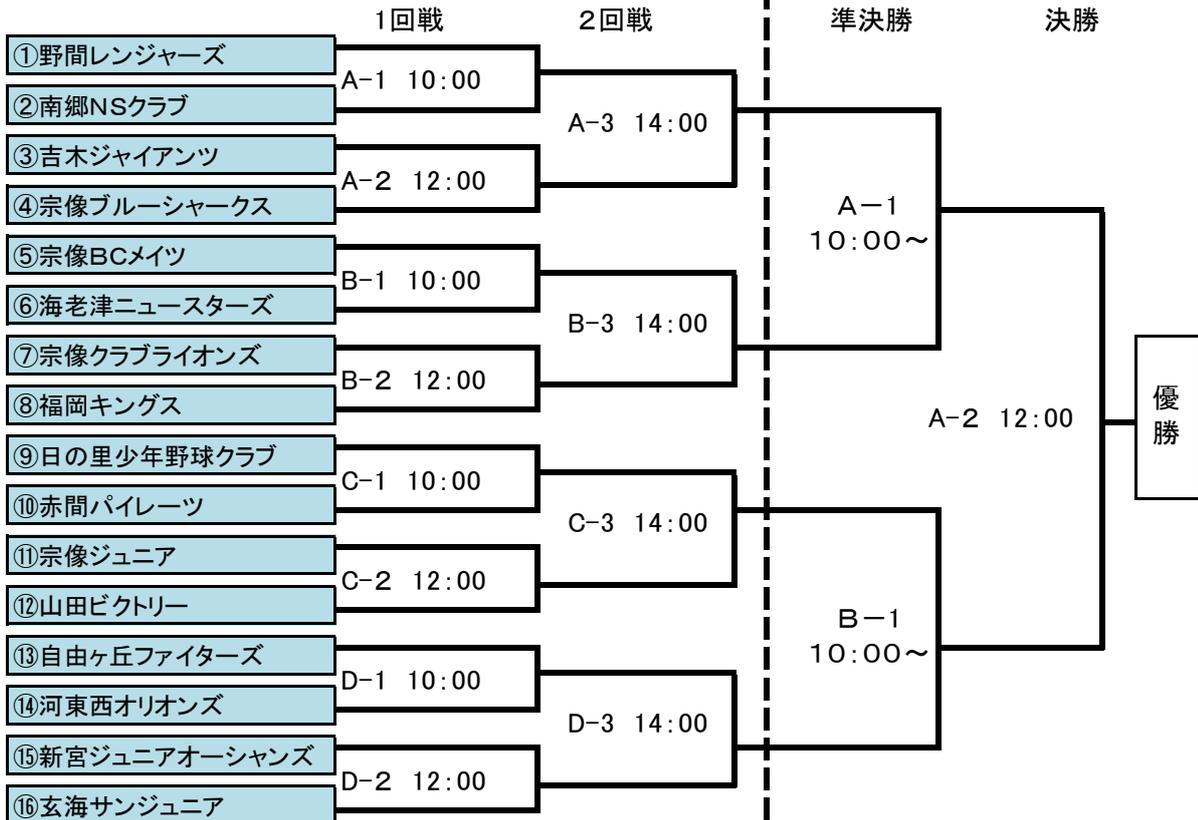
◆試合会場 13日
Aーふれあいの森Aコート
Bーふれあいの森Bコート
Cーふれあいの森Cコート
Dーふれあいの森Dコート

19日
Aー宗像球友ボーイズグラウンド(メイングラウンド)
Bー宗像球友ボーイズグラウンド(サブグラウンド)

◆開始時間(予定) 記載の通り

※若番が一塁側とする。 12月13日(日)

12月19日(土)



【宗像球友ボーイズカップ少年軟式野球大会 規定】

- 大会の全ての試合は、2020年度全日本軟式野球連盟(学童規則)と本大会規則による。
- 登録選手は、1チーム20名以内とし、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名のベンチ入りを認める。監督不在の場合は、試合開始前に申し出て承認を得ること。
 - 試合球は、全軟公認マルエスJ球とする。
 - 投手(同一人物)は、1日7イニング以内とし、連続する2日間で10イニング以内とする。
 - 捕手は、必ず公認のマスク、プロテクター・レガースを着用する。
 - 打者・走者・次打者・ランナー・コーチは公認ヘルメットを使用する。
 - 登録選手は、正規のユニホームに背番号を表示し、監督(30)、コーチ(28・29)も同一ユニホームを着用する。ユニホームの中にスパイクも含まれる。
 - 各チームは、各パート責任者にメンバー表を4部提出する。選手登録は初日提出したメンバー表を大会期間中の登録メンバーとする。(集合時間は、実施要領通り)
 - 試合前のベンチ使用は組み合わせ若番チームを一塁側とする。
 - 試合開始予定時刻を経過して、試合が行えないチームは、放棄試合とみなし、相手チームに勝利を与える。
 - 試合中のベンチ内で喫煙、飲食、飲酒等の行為を禁止する。また、ベンチ内の指導者についても必ず帽子を着用する。
 - 本大会の試合回数及び延長
 - ①試合は、7回戦とし、90分以降は新しいイニングには、入らない。
 - ②初日及び2日目準決勝で規定の回数終了後勝敗がつかない場合は、エキストライニング2回(無死満塁、打者継続とする。)で勝敗を決し、さらに同点の場合は最終メンバー9人ずつにて抽選で決定する。
 - 次の場合は、コールドゲーム等が成立し、試合は終了する。
 - ①5回以降7点以上の得点差がついたとき(ただし、決勝についてはこれを適用しない)
 - ②4回終了後、降雨、日没等で審判団が続行不可能と判断したとき
 - 試合中における審判の判定に対する抗議、やじ等は絶対にしてはいけないこと。ただし、ルールに関する抗議は、監督のみ認める。
 - 選手交代は、監督自ら球審に申し出るものとする。
 - ファウルボールの処理は、ボールに近いベンチチームで処理する。
 - ネクストバッターは、投手が投球姿勢に入った場合は、ネクストバッターサークル内で静止し、低い姿勢で待つこと。
 - 試合終了後は、両チームは次の試合に備えてベンチ内及びグラウンド整備を行うこと。(なるべく、子どもたちにさせないように)
 - チーム責任者及び監督は、自チームの応援態度には責任をもつこと。(太鼓、笛、紙ふうぎ、メガホン等は使用を禁止する。)
 - 試合終了後、会場をはなれるときは、必ず本部に連絡し、勝利チームは、次回の日程と会場を確認すること。